

# 千葉県ケーブルテレビ杯 第34回 千葉県少年サッカー選手権3年生大会 大会実施要項

公益財団法人 日本サッカー協会は、小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行われるように、市町村や地区を基本とする生活圏内において年間を通じてこの年代に適したプレー機会が提供される様「Players First」を理念におき「リーグ戦の推進と競技会の整備」を推進しています。

公益社団法人千葉県サッカー協会第4種委員会はこうした背景をもとに、リーグ戦文化の醸成および少人数サッカー（8人制）推進を目的に本大会を実施します。

なお、「Players First」の理念を尊重し選手の自己判断力を養うため、指導者による指示等は極力避けることを付け加えておきます。

大会名	千葉県ケーブルテレビ杯 第34回千葉県少年サッカー選手権3年生大会																
主催	公益社団法人千葉県サッカー協会第4種委員会																
主管	公益社団法人千葉県サッカー協会第4種委員会 第2ブロック																
特別協賛	千葉県ケーブルテレビ協議会																
協力	モルテン じぶん 共同写真企画																
期日/会場	<p>1 生活圏レベルでのリーグ戦を、5月から9月上旬までに実施し、県中央大会に進出する代表チームを決める。（ブロックあるいは都市単位のリーグ戦を行う）</p> <p>2 県中央大会（ブロック代表チームは72チームとする） (4月15日現在の3年生以下登録人数により、ブロック代表割り当て枠を決める)</p> <table><tr><td>第1ブロック</td><td>9チーム</td><td>第2ブロック</td><td>9チーム</td><td>第3ブロック</td><td>13チーム</td><td>第4ブロック</td><td>8チーム</td></tr><tr><td>第5ブロック</td><td>8チーム</td><td>第6ブロック</td><td>4チーム</td><td>第7ブロック</td><td>14チーム</td><td>第8ブロック</td><td>7チーム</td></tr></table> <p>1) 1次リーグ（10月6日 各ブロック1~2会場）代表72チームによる3チーム、24リーグ（12会場） 2) 2次リーグ（10月13日 2ブロック4会場）1次リーグ1位チーム24チームによる3チーム、8リーグ 3) 決勝トーナメント（10月20日 2ブロック内会場）2次リーグ1位、8チームによるトーナメント 4) 準決勝、決勝戦（11月3日 鎌ヶ谷市福太郎スタジアム）</p>	第1ブロック	9チーム	第2ブロック	9チーム	第3ブロック	13チーム	第4ブロック	8チーム	第5ブロック	8チーム	第6ブロック	4チーム	第7ブロック	14チーム	第8ブロック	7チーム
第1ブロック	9チーム	第2ブロック	9チーム	第3ブロック	13チーム	第4ブロック	8チーム										
第5ブロック	8チーム	第6ブロック	4チーム	第7ブロック	14チーム	第8ブロック	7チーム										
参加資格	<p>1 千葉県サッカー協会に登録済みのチーム、選手で構成された3年生以下のチームであること。</p> <p>2 下級生のみで構成されたチームの出場は認められない。</p> <p>3 1クラブ複数チームの参加は可とするが、1チームにつき3年生が6名以上登録されていること。 又、エントリー終了後の選手の入れ替えは認めない。</p> <p>4 スポーツ障害保険に加入し、保護者の承諾を得ていること。</p> <p>5 千葉県公認審判員（指導者と兼務も可）2名及びJFA指導者資格者を帯同するチームであること。</p>																
チーム構成とエントリー	<p>1 チームの構成は役員2名以上3名以内、選手8名以上20名以内であること。</p> <p>2 予選リーグのエントリー追加・変更是リーグ戦期間中4名まで認める。 また、県中央大会に出場するチームのエントリーは予選リーグ最終登録メンバーとしエントリー追加・変更是県中央大会自チームの最初の試合開始30分前までに4名まで認める。</p>																
参加費	<p>1 ブロック予選については各ブロックにより個別対応とする。</p> <p>2 中央大会進出チームは7,000円を徴収。</p>																
表彰	1 優勝、2位、3位（3位決定戦は行わない）を表彰する。																
競技規則	<p>大会実施年度の（公財）日本サッカー協会の競技規則及び、小学生年代の選手のための8人制サッカーのルールによる。但し、以下の項目については特に本大会規則として定める。</p> <p>1 競技のフィールド</p> <ol style="list-style-type: none"><li>大きさ：68m×50mを推奨するが、試合会場の大きさによって修正しても良い。 (概ね68~50m×50~40m)</li><li>ペナルティエリア等：ペナルティエリア=12m、ペナルティマーク=8m ペナルティマークの半径=7m、ゴールエリアの縦=4m、センターサークルの半径=7m</li><li>ゴール：5m×2.15m（少年サッカー用ゴール）</li><li>交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーラインに6mの交代ゾーンを設ける。（ハーフウェーラインを挟んで3mずつ）</li></ol> <p>2 試合球はJFA検定4号ボールとする。（両チーム持ち寄り）</p> <p>3 試合時間は30分間（前・後半各15分間、ハーフタイムは5分とする） リーグ試合開始時間 第1試合 9:00～ 第2試合 9:45～ 第3試合 10:30～ 第4試合 11:15～ 第5試合 12:00～ 第6試合 12:15～</p> <p>4 競技者の数</p> <ol style="list-style-type: none"><li>競技者は8名（8名に満たない場合、試合は行わず、得点を0対3として敗戦したものとみなす。 但し、試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合は、そのまま続行する。）</li><li>交代要員は12名以内とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる 自由な交代。交代の回数は制限されない。</li><li>交代の手続き<ol style="list-style-type: none"><li>交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。</li><li>交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。</li><li>交代は、ボールがインプレー、アウトオブプレーにかかわらず行うことができる。</li><li>ゴールキーパーについては試合の停止中に主審に通知した上で入れ替わることができる。</li></ol></li></ol>																

- 5 競技者の用具**
- 1) 試合用ユニフォームは正副2着用意すること。（シャツ、ショーツ、ストッキング）
  - 2) ピース着用は不可。
  - 3) スパイクは固定式とする。すね当ては必ず着用すること。
  - 4) 競技者および交代要員の用具は審判員によって検査される。
  - 5) 眼鏡については、主審が安全であると判断したものは着用できる。
- 6 審 判**
- 1) 主審1名、副審2名、第4の審判1名の4名の審判で試合が運営される。  
主審は、フェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取った競技者にグリーンカードを示す。
  - 2) 審判は、登録審判員で審判服、ワッペンを必ず着用し、審判証を携帯すること。
  - 3) リーグ戦は両チームが審判を行う。但し奇数試合の審判は偶数試合の両チームが前の試合を、偶数試合は奇数試合の両チームが後審判でそれぞれ行うことを基本とする。
  - 4) 審判は、審判報告書を会場責任者に提出すること。
  - 5) 決勝トーナメントの審判は主管ブロックで行う。
  - 6) 第4の審判の任務は次のとおりとする。
    - ① 主審によって要請された試合前、中、後の管理上の任務を援助する。
    - ② ポールの交換を管理する。
    - ③ 交代の手続きが円滑に行われるよう、交代をとめることなく目視等で交代のチェック確認を行い主審を援助する。
    - ④ チーム、競技者が試合中にフェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取っていたのを見た場合、主審に知らせ主審がグリーンカードを示す援助する。
    - ⑤ 警告する競技者の特定を間違えて別の競技者が警告された場合や、2つ目の警告が与えられたにもかかわらずその競技者が退場させられない場合、また主審の見ていないところで乱暴な行為が起きた場合には、主審に合図する。
- 7 プレーの開始と再開**
- キックオフから直接相手のゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。
- 8 ファウルと不正行為**
- 1) 競技者が退場を命じられた場合チームは交代要員の中から競技者を補充することは出来る。
  - 2) 累積警告2回は次の試合を出場停止とする。退場の場合は次の試合を出場停止とする。
- 運営方法**
- 1) ブロック予選リーグは9月上旬までに終えること。
  - 2) 試合開始30分前までにメンバー表を4部提出し(4種HP、様式集よりメンバー用紙をダウンロード)エントリー表との照合、選手証による出場選手の確認を行うこと。（エントリー追加・変更届けの控えは試合ごとに持参すること）
  - 3) リーグ戦は勝ち点方式とする < 勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点 >  
勝ち点が同じ場合は得失点差、総得点、直接対戦成績の順とし、それでも決しない場合は3人によるPK戦方式で決定する。
  - 4) 決勝トーナメントの引き分けはPK戦方式で決定する。決勝戦のみ延長戦（5分-5分）を行い、それでも決しない場合は3人によるPK戦方式で決定する。
  - 5) ベンチは、ピッチに向かって左側が組合せ番号の若いチームとする。
  - 6) ベンチに入ることができるのは、エントリーされた選手20名以内、役員2名以上3名以内とし、試合前の練習もエントリーされた20名以内の選手と役員2名以上3名以内とする。
  - 7) ハーフタイムの練習は、当該対戦チームのみとする。
  - 8) 観戦者はベンチと反対のタッチライン側で応援すること。
  - 9) 会場へは公共交通機関を利用して下さい。やむを得ず車の場合は1チーム5台以内とし、車のフロントにチーム名、番号（1～5）を掲示しておくこと。大型バス、マイクロバスで会場に行く場合は、必ず会場責任者に連絡してください。
  - 10) ケガについては、応急処置をしますが、その後は各チームの責任において処置して下さい。
  - 11) 会場内は禁煙です。喫煙場所が指定されている場合はそれにしたがうこと。また、会場に絶対に迷惑をかけないよう、ゴミ等は必ず持ち帰り下さい。
- 参加申込**
- ... 方法
- 1) ブロック予選リーグ参加チームは各ブロック、ブロック長に参加申し込みをする。
  - 2) 申込方法及び、申込締切日はブロック長に問い合わせ下さい。
  - 3) 中央大会進出チームのエントリーは、各ブロック長がブロック代表チームのエントリー表をまとめて所定の期日までに中央大会主管事務局に提出すること。
  - 4) 中央大会参加費7,000円は、参加チームが直接大会事務局にお振り込みください。
- 大会事務局**
- 窓口担当者名  
第34回千葉県少年サッカー選手権3年生大会 窓口 藤崎 博  
〒 270-2223 松戸市秋山 419-42
- Tel\_090-2429-4429 Mail hiroshi\_fujisaki1965@yahoo.co.jp
- 中央大会参加費振込先**
- とうかつ中央農業協同組合運河支店 普通預金 口座番号 0004645  
千葉県サッカー協会第4種委員会第2ブロック 代表 宮脇 優
- 注意事項**
- 1) ベンチの指示について、行き過ぎた言動とみなされるものについては懲戒処分の対象とする。
  - 2) ベンチでの携帯電話・ビデオカメラ等の使用は禁止する。
  - 3) 移動及び試合等における怪我、事故などはチームの責任において対処すること。必ず会場責任者に報告すること。
  - 4) 会場内では、決められた場所以外には立ち入らないこと。
  - 5) チーム責任者（代表者）等は、自チームの応援者・保護者等について遵守事項の徹底を図ること。